

JTU-HYOGO
兵庫高等学校教職員組合
日本教職員組合(日教組)

兵高教新聞

裏面紹介

- ◇ 兵庫の教育をよくする要請行動
- ◇ 阪神・淡路大震災追悼のタペ 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp

発行人：西村恭介 編集人：兵高教書記局

兵高教2025年新春の集い

ご臨席をいただいた来賓の方がた

(順不同、敬称略)

- | | | |
|---------------------------|---------|-------|
| 兵庫県教職員組合 | 中央執行委員長 | 森戸卓也 |
| 神戸市教職員組合 | 執行委員長 | 柴田健太郎 |
| 兵庫県学校厚生会職員労働組合 | 執行委員長 | 沖汐紀彦 |
| 自治労兵庫県本部 | 執行委員長 | 山下忠之 |
| 全水道神戸市水道労働組合 | 執行委員長 | 久常順治 |
| 兵庫県学校厚生会 | 常務理事 | 西山修 |
| 日本教育公務員弘済会兵庫支部 | 専任監事 | 安曇茂樹 |
| 部落解放同盟兵庫県連合会 | 書記長 | 橋本貴美男 |
| 韓国民団兵庫県地方本部 | 団長 | 金相英 |
| 日朝友好県民の会 | 幹事 | 洪谷訓 |
| 金沢大学 | | 石川多加子 |
| 衆議院議員(国民民主党・兵庫3区) | | 向山好一周 |
| 衆議院議員(立憲民主党・兵庫6区) | | 櫻井周 |
| 衆議院議員(立憲民主党・兵庫7区) | | 岡田悟 |
| 衆議院議員(立憲民主党・兵庫9区) | | 橋本慧悟 |
| 参議院議員 水岡俊一(兵政連代表・日政連議員団長) | | |
| | 秘書 | 平野和子 |
| 兵庫県議会議員(神戸市垂水区) | | 黒田一美 |
| 神戸市議会議員(北区) | | 伊藤めぐみ |
| 神戸市議会議員(須磨区) | | 木戸貞一 |
| 宝塚市議会議員 | | 北野聡子 |
| 伊丹市議会議員 | | 岸田真佐人 |
| 尼崎市議会議員 | | 宮城亜輻 |
| 芦屋市議会議員 | | 中村亮介 |
| 明石市議会議員 | | 竹内きよ子 |
| 三木市議会議員 | | 古田寛明 |
| 立憲民主党 兵庫県第4区総支部長 | | 今泉真緒 |
| 立憲民主党 兵庫県第10区総支部長 | | 隠樹圭子 |

1月18日(土) 16時より、ラッセホールにおいて兵高教「2025年新春の集い」を開催しました。

来賓として、日教組・兵教協加盟の各組合、県内労働組合、福利厚生団体・民主団体の代表の方々、各級議員の方々にご臨席いただきました。また、現職の組合員に加え、創立以来兵高教を支えていただいた兵高教OBの方々にも参加していただき、盛大な集いとなりました。

開会にあたって、西村執行委員長・兵高教執行委員長は主催者あいさつで、「昨日、30年目の『1・17』を迎えた。震災による多くの犠牲と苦難を乗り越え、さまざまなとりくみを重ね、一人ひとりの命と権利を大切にする共生社会の構築をすすめてきた」「また、今年には被爆・敗戦から80年目の節目でもある。国内外に犠牲を強い、甚大な被害を与えた先の戦争に対する深い反省から、戦後日本は再び

出発し、平和で、一人ひとりの人権が尊重される民主社会をめざして歩んできた。『平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しよう』と決意し、『世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する』という憲法前文の崇高な精神は、今も色あせることはない」と思いを語った上で「諸先輩方から私たち、そして若い世代へとバトンをつなぎ、たゆまぬ努力を重ね培ってきた平和・人権・共生・民主主義という価値観が、今危機に瀕している」ことを指摘し、「課題が山積し厳しい状況が続いているが、志を同じくする全国の仲間と力を合わせ、平和で一人ひとりが尊重される民主的な社会をめざして一歩一歩着実にとりくみをすすめて



主催者あいさつ

いく」と決意を述べました。

続いて、森戸卓也・兵教組中央執行委員長から来賓代表のみなさまからご祝辞をいただきました。ご臨席いただいた各級議員の方々からも暖かい激励のお言葉を頂戴しました。また、兵高教OB・初代書記長の西田勝浩さんからは、震災当時の分会でのとりくみや30余年の兵高教運動を振り返り、変わらぬ熱い思いと若い世代への期待と応援の言葉をいただきました。

清家書記次長・青年部長の力強い決意表明で中締めとし、和やかな雰囲気の中、集いを終えました。



兵教組・森戸委員長



兵庫高等学校教職員組合(兵高教)は、《JTU日教組》加盟の組合で、1989年に設立しました。
※「兵庫高教組」「兵高教組」「高教組」(兵庫県高等学校教職員組合)とは、関係ありません。

ゆたかな教育の創造をめざす兵庫県民会議（教育創造県民会議） 「兵庫の教育をよくする県教委要請行動」実施

1月14日（火）午前、東灘区文化センターにおいて教育創造県民会議の県教育委員会に対する「兵庫の教育をよくする県教委要請行動」を実施し、兵高教からは運営委員の西村執行委員長が出席しました。

冒頭、出石事務局次長（連合兵庫）から村田教育次長に、みなさんにご協力をいただいた20万5,827筆の「兵庫の教育をよくする県民署名」を手交し、谷垣事務局次長（兵教組中央執行委員）より要請の趣旨説明が行われました。

その後、連合各地教代表・兵教組地域組合代表・運営委員より、それぞれの要請項目について、現場や保護者、地域の実情と願いを訴えました。兵高教からは、高校の一人一台端末の公費負担の実現やICT環境整備と支援スタッフ配置の拡充、キャンパスカウンセラーの更なる配置拡充と各学校へのスクールソーシャルワーカーの配置、「子どもの権利条約」「子ども基本法」「生徒指導提要改

訂」等の周知と理解促進、「県立高等学校教育改革第3次実施計画」の推進にあたり、引き続き子どもたちや保護者、教職員、地域の方々などステークホルダーの意見を丁寧に聴き、その思いを反映させること、などを求めました。

要請に対し、村田教育長からは丁寧な回答があり、それぞれの立場で兵庫の教育のさらなる充実に向け、協力してとりこんでいくことを確認し、要請行動を終えました。



阪神・淡路大震災30年 児童・生徒・教職員 追悼の夕べ

1月17日（金）、ご遺族の方々とともに、志半ばで無念にも亡くなられた児童・生徒、教職員の方々に思いを寄せ、「阪神・淡路大震災30年 児童・生徒・教職員追悼の夕べ」がラッセホールで開催されました。

参列者の献花の後、森戸卓也兵教組中央執行委員長、藤原俊平兵庫県教育長のおふたりから「1.17への思い」が捧げられました。黙祷に続き、神戸市立御影北小学校合唱部のみなさんに追悼の歌として「笑顔の向こうに」「大切なふるさと」「絆」「しあわせ運べるように」を歌っていただきました。最後に、西宮のご実家で被災し1歳半の息子さんを亡くされた高井千珠さんから、「私たち家族の阪神・淡路大震災&30年間のこと」と題し、お話しいただきました。

なお、「笑顔の向こうに」は高井さんがご自身の思いを詩に託し、臼井真さんに作曲を依頼してできた作品です。



「人権教育のための国連10年」
兵庫県推進連絡会



「人権教育ひょうご」 春季学習会のご案内

- とき** 2月16日（日）14：00～16：00【受付13：30】
- ところ** ラッセホール 5階「サンフラワー」
- 講演会**
演題 「人権教育としての包括的性教育
～性暴力・虐待・DVの被害当事者の視点から～」
講師 柳谷 和美さん
（「おやこひろば桜梅桃李」代表）



【会場案内】
ラッセホール5階 サンフラワー
神戸市中央区中山手通4丁目10-8
(TEL) 078-241-2345
(FAX) 078-242-5569
神戸市営地下鉄「県庁前」駅より約500m
阪神・JR「元町」駅より約600m
阪急「神戸三宮」・JR「三ノ宮」駅より約1km

主催 人権教育ひょうご（「人権教育のための国連10年」兵庫県推進連絡会）
（事務局団体）自治労兵庫本部 部落解放同盟兵庫県連合会 ひょうご部落解放・人権研究所
兵庫高等学校教職員組合（兵高教） 兵庫県教職員組合

—2025年度兵高教本部役員選挙について—

- 選挙公示 1月14日（土）
 - 立候補締切 1月18日（土）
 - 選挙公報・投票用紙の配布 2月1日（土）
 - 投票期間 2月5日（水）～2月25日（火）
 - 支部選管に提出 2月26日（水）
 - 本部選管に提出 2月27日（木）午後6時まで
 - 開票 2月27日（木）午後6時半
- 神戸市教育会館

しゅんいち
みずおか俊一
教育、くらし、平和
希望ある未来を子どもたちに！

